

西小は 大きな 家族

Family

～校長のたわいもない独り言・その2

令和元年 7月 22日 (月) No.23

発行人

夏休み突入～＼(^o^)/。ここで痛みを治すぞ～(^_^;)の川崎先生。

◆2年生音楽発表会 7/10(水)◆

あやめホールのステージに並ぶと、まだまだ2年生ってちっちゃいんだと思う。こんなちっちゃな子たちが何するんだろう?と見てみると、いきなりいろんな外国の言葉の歌じゃないですか。なんなんですか、最近の子どもって。めちゃグローバルじゃないですか。まあね、どこに行ってもいろんな国の人がいるご時世なので、外国の言葉に触れる、慣れるって大切なことは間違いありません、はい。東京オリンピックもあるしね。いやあ、楽しめた～。自然に笑顔が溢れる。そして感心感心(^_^)v

●曇天の空の下、ぼんやりと校庭を眺めている●

4年生以上がソーランの練習をしているので、校庭は低学年の天下でちっちゃな姿ばかり。そこでサッカーに夢中になっている2年生の男子と女子。なんか校庭が広く見える(^_^)。やっぱり子どもは校庭を走り回っている姿が一番似合うな。もう半分では1年生に3年生+志村tが混じってドッチボール。ずっと見てみると、ルールを守らないとみんな注意しているし、ボールを投げてない子に自分のボールを手渡したりと、遊びの中に人間関係のエッセンスが詰まっている。こうやって学んでいくんだよなあ、うんうん。

とその時、バタバタと4年生がプールの温度計を見に駆けてくる。へえ～こんなに肌寒くてもプールへ入りたいんだ。気温が低くて残念そうな顔でまた駆けて戻っていく。建物の影に消えたと思ったら後戻りしてきて”こんにちは”。いい子たちだなあ～。

■掃除は3年生と草取りをしている■

ある日のこと、3年生の女の子との会話。「草取りって地味な仕事ですねえ」「そうだねえ」「でもお母さんは一人でたくさん草取りしてるの」「へえ～、それは大変だね」「私の家の隣に土地があって、そこに草がすごい」「そうなんだあ」「将来私が住むようにお父さんお母さんが準備してくれたの」「へえ～(このへえ～はとてつもなく感嘆の意味とうらやましい意味と自分の姿を振り返る意味のへえ～)」。

ある女の子が歌ってる。「お魚くわえたなんちゃら」。心の中で”どらネコ”と思いながら黙って聞いていると「お魚くわえたサザエさん～♪」。ちやうちやう(^_^)。でもでもオモロ～＼(^。^)/。

そこへやってきた6年生男女2人。「手伝おうかと思って」。いい子たちだなあ～。

◆あいさつ運動by中学生&児童会 7月 17日(水)18日(木)◆

櫛中生(西小の卒業生)が朝のあいさつ運動に来てくれた。遠くから怪訝そうな顔で近づいてくる子どもたち。でも、そこにいるのがかつてのお兄ちゃんお姉ちゃんだとわかると、笑顔で取り囲む。そして腕にぶら下がったり甘えたりしている。校門で繰り広げられる和やかなふれあい。なんとも微笑ましい光景。卒業しても西小は大きな家族ということが良くわかる朝のひとつでした(=^・^=)。中学生あざーす<m(_)_m>

■6年生音楽集会 7月17日(水)■

さすが6年生だね。ディズニーメロディなんて、かなり練習しないとあそこまで通すことはできない。みんなが楽譜をしっかりと読み込んで自分の役割を果たしているからこの作品だろう。トレロカモミロは、練習の時の音が校長室まで漏れ聞こえていたので、期待感はとっても高かった。結論・・・いやぁ～いいものを見せてもらったよ。特に振り付けは素晴らしい。最初の闘牛の場面から始まって、会場を一周する演出、そして全員の切れのある振り付け。発表とはこうあるべきだという見本だろう。いいものはいい。一生懸命ってかっこいい。素直にそう思える。6年生本当に成長したね。いや、まだまだ成長の途中か。卒業までにどこまで大きくなるのだろう。頼もしい限りだ。

◆そしてまたまた雑感◆

- ・握った手を差し出して”校長先生これあげる”。はい、予想どおり一匹のダンゴ虫。橋本tにあげたら、ぐるっと回ってまた戻ってきた。さて・・・(^_^)。
- ・あいさつ運動に来てくれた櫛中の教頭先生の車を見て、3年男の子。「はんぱねえ～」
- ・下を見ながら”ある、ある、ない・・・”と言いながら歩いてくる4年女の子たち。側溝の穴のクモの巣でした。
- ・けがの後にできる”かさぶた”。そのままにしておけない性格です。取って流血⇒またかさぶた⇒取って流血⇒またかさぶた・・・これを延々繰り返している川崎です。
- ・友達がドローンを買った。いいなぁ～、ほしいなぁ～。”いくら?””11万円””やっぱりいらぬ(+o+)”。現金な川崎です。

●ある日の田頭を●

走っていると、遠方に外国人らしき集団が見える。なんだろう?こんな場所で。と思って近づいていくと、おやジョディじゃないですか!ハロー!、なにしてんの?「今カラ、ALTノ仲間タチト高尾ノ穂見神社へ参拝ニイキマス」(と言ってたと思う)。ええ～っ、穂見神社って遠いよ。それに雨も降りそうだし・・・。「ダイジョウブ、ダイジョウブ、ミンナ体力アリマス」(と言っていた気がする)。小笠原小のALTだけはザックを背負ってハイキングっぽい格好してたけど、ジョディを含め(彼女の旦那さんもいた)、みんな近所のコンビニに買い物に行くようなスタイルで水も傘も何も持ってない。本当に大丈夫なのだろうか?道はスマホで案内してくれるからいいとして、サルやシカや、もしかしたらクマも出るかもしれないのに(・・・と英語で言えなかった(T_T)。気を付けて!と言い残して別れたけど、心配だなあ。・・・)

と、次の日の職員室。ジョディの元気そうな顔見てホッとした川崎でした(^_^)

★★★さてさて、そうは言ってもいよいよ夏休み★★★

やはり何と言ってもうれしい夏休み。みんなはどのように過ごすのだろうか?6年生の5名は、北海道津別町へ交流訪問団として参加するという。ミニバスの彼らは遠征だったり中巨摩代表の試合だという。みんな様々な分野でいろんな活動があるのだろうね。プールや図書館の計画もあるかもしれないし、家族旅行も夏休みには多いだろう。海も山もいいねえ。ひょっとして海外もありか?

一番は楽しむこと。長い休みに対してのウキウキ感はみんな同じ。それを目いっぱい楽しむこと。とにかくこれが一番。学校や家でできることって限りがある。夏休みには少しはそんな枠から飛び出して、いろんな人と出会っていろいろ経験すること。そんなワクワクドキドキの夏休みになるといいね\(^o^)/